

# 伊達な旅ガイド

Vol.153



笑顔咲くたび 伊達な旅  
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

伊達な旅紀行



いいトコ!  
みやぎ



毎週月曜日

19:54~20:00

BS-TBSにて大好評放送中

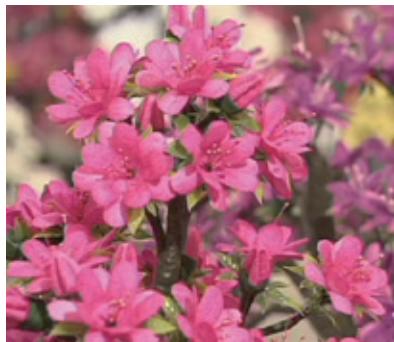


今回の伊達な旅MAP



4月7日  
放送

## 南三陸シルクロード



南三陸町入谷地区は、仙台藩養蚕発祥の地。この地域の絹の品質は昔から評価が高く、1900年のパリ万博でグランプリを受賞しました。これらの養蚕や絹生産の歴史を伝える施設が「ひころの里」。繭細工を体験できる「シルク館」、江戸時代の建築物である「松笠屋敷」、地元の素材を使った料理が味わえる「ばっかり茶家」があり、のんびり過ごすことができます。町を訪れて、養蚕の歴史に触れてみませんか。

### 養蚕の歴史を聞いてみました

南三陸町農業委員会  
会長 遠藤 重幸さん



「明治から昭和の初期まで、繭(蚕)を飼って、全国、世界に絹を発信したと聞いています。この辺には田んぼが少ないので、養蚕が現金収入につながるということで普及しました。今後も伝承していきたいと思っています」

ひころの里 Tel.0226-46-4310

### シルク館

養蚕に関する器具や資料を展示する施設。



#### 施設スタッフ「ひころレディース」

山内 登美子さん

「砂金の産地だった入谷村が砂金を掘り尽くし、生活苦となったとき、山内甚之丞さんが福島県の川俣に行つて養蚕を修行し、養蚕を地域の生活を支える地元産業に発展させました」

山内甚之丞の志を継いで書かれた「民家蚕桑記」



### まつがさ やしき 松笠屋敷

江戸後期の文化・文政時代に建てられた地方郷士の居宅。入るとすぐに土間がある農家の造りですが、反対側に正式な門があり、座敷の部分は武家屋敷の造りになっています。

### ばっかり茶家

ひころレディースが地元の素材にこだわった料理を作り提供しています。



日替り田舎ご飯

### 繭細工体験

ひころレディースの指導で、繭を使って“シルクフラワー”などを作る体験ができます。



意外と簡単にできました

